

○ 第5回 理事会（令和3年3月27日開催）

- 議案 (1) 本部並びに各施設の令和2年度第2次補正予算の認定について
(2) 本部並びに各施設の令和3年度事業計画の認定について
(3) 本部並びに各施設の令和3年度収支予算の認定について
(4) 運営規程の一部改正について

- 報告 1. 来年度の評議員等改選について
2. 未来ホーム報告

2、その他について

- 埼玉県指導監査 未来ホーム 指導監査（令和2年10月14日実施）
ながい寮 書面監査（令和3年3月26日実施）
むさしの青年寮 書面監査（令和3年3月26日実施）
- 法人研修 コロナウイルス対応により中止
- 尚志会 //

3、事業報告書の附属明細書

- (1) 役員その他法人等の業務執行理事等との重要な兼職の状況

特になし。

- (2) 役員及び管理者等の利益相反となる契約又は重要な取引について

特になし。

- (3) 事業運営に係る重要人事について

特になし

- (4) その他の記載事項

- ① 諸規程の制定等について

1. 就業規則の一部改正
ア、就業規則 第62条(制裁処分) 規定追加
イ、準職員就業規則 第25条(賃金の構成)
(手当を正規職員と同条件、同額に改正)
ウ、育児休業等に関する規則 第9条(子の看護休暇)
(法改正への対応)
エ、介護休業等に関する規則 第6条(介護休暇)
(法改正への対応)

- ② 新規事業に係る決議又は事業内容の変更について

特になし

- ③ 大規模な施設整備及び寄付募集について

特になし

令和2年度 ながい寮 事業報告書

1. 事業状況

- (1) 事業内容 障害者支援施設（生活介護 定員 50 名、施設入所支援 定員 40 名）
短期入所事業 定員 3 床（併設・空床利用型）
生計困難者に対する相談支援事業

(2) 利用実績

事業	開所日	延べ利用者数	平均利用者数/日
生活介護	262 日	11,088 人	42.4 人
施設入所支援	365 日	13,935 人	38.2 人
短期入所	〃	375 人	1.1 人

(3) 利用者の状況

退所	女性	H2. 10. 31	医療行為を考慮し療養病院へ

- (4) 生計困難者に対する相談支援事業 相談 0 件（コロナウイルス対応により活動減）

- ① 生活保護受給者への一時的な食料現物支給と相談支援

2. 利用者支援

(1) 日常生活

高齢化に伴い生活スタイルや生活リズムも微妙に変化しつつあります。日々の暮らしの中で楽しみや潤いのある日常となる様に、1人ひとりに寄り添ったものとなる様に支援しております。

①食事

食事は、日々の健康維持の原点であり、楽しみでもあります。可能な限り、利用者さんの嗜好や要望も踏まえて多様な食生活となるように食材や季節感も取り入れながら味わいのあるものとなるように配慮しています。

- * その日の体調により、食事形態・量・内容を調整し、柔軟に対応。
- * 食べやすさに配慮した流動食・介護食など摂食・嚥下困難に対しての個別配慮。
- * 糖尿病・腎臓疾患・高血圧などの疾病に配慮した対応。
- * 季節感やその旬の食材を活かし、食感、盛り付け、見た目にも配慮したメニュー。
- * 食中毒、感染症予防等の衛生面での徹底。
- * 調理職員、支援員、看護師による調理会議。食事形態（内容）の定期的な検証など。

②入浴

加齢に伴い、一般入浴が難しい方については、利用者さんの安全と負担軽減のために座位型及び臥床型の特別浴槽を利用しています。衛生面のみならず、可能な限り、くつろぎのある時間を提供し、日々の“癒し”を体感できるように意識し、配慮しています。

- * 必要な方には入浴前のバイタルチェック（検温、血圧等）については看護師により実施。
- * 入浴中の身体の状態を（痣、皮膚疾患等）把握し、看護師と連携して必要な処置を実施。

*入浴中の事故（転倒、溺水、温度）防止のための確認と周知徹底。

*機械浴槽の適正操作と安全確認の徹底。（特別浴槽利用者 男性：8 女性：13 計：21名）

*入浴日 男性：火・木・土 女性：月・水・金

③生活環境

一人ひとりが安らぎのある空間となる様、季節感や個々の生活歴に根差した配慮を心掛けています。日頃からの心身の状態に配慮しつつ、くつろぎの感じられる生活環境を工夫しています。

*個室：8室 2人部屋：16室（内4部屋をパーテーションで個室化）

(2) 日中活動

日中活動	内 容	実施日・時間
①陶芸	<作品>小皿・お雛様・キャラクター（フクロウ・人形・クリスマスリース等）・箸置き・絵皿等	毎週火曜日 a m
②ちぎり絵	<作品> テーマに沿って製作し、カレンダーとして活用。	月～金曜日 a m
③紙すき	<作品>ハガキ・カード（クリスマス・メモリー）等 牛乳パックからの再生紙。絵手紙に利用。	毎週木曜日 a m
④絵手紙	<作品>静物画（果物・草花など） 季節の草花や野菜などを描いて作品集にしています。	毎週金曜日 a m
⑤手織り	<作品>ランチマット・コースターなど 手織りの風合いを活かした作品を工夫しています。	不定期
⑥カラオケ	一番の楽しみとして、盛り上がっております。 ※12月から未実施	毎週水曜日
⑦音楽療法	*音楽療法 専門の指導者による。 リズムカルに体を動かして楽しんでいます。 ※12月から未実施	月2回土曜日 10:00～11:30
⑧軽作業	簡単な受注軽作業を行っております。 <業者>金子化成	月曜日～金曜日

○工房売上（円）

販 売	売 上	経 費	
おっこハウス	25,275 円	燃料費	22,050 円
妻沼道の駅	81,020 円	車両維持	29,000 円
金子化成	68,860 円	保険料	11,000 円
その他	45,831 円	材料費	71,711 円
		電気炉	23,000 円
		電気代	18,144 円
売上総額	220,986 円	経費総計	174,905 円
		収支差額	46,081 円

*工房の収支差額については、お楽しみ献立・行事等により、利用者に還元。

*令和2年度もコロナウイルスにより作業活動の自粛または縮小をしております。

(3) 健康管理・医療

1) 感染症罹患状況

インフルエンザ、ノロウイルス、コロナウイルス ～ 感染なし

2) 感染症予防対策

- ①衛生面でのケア（手洗い・うがい、爪切り・皮膚疾患、使い捨て手袋を使用）
- ②定期的な清掃、消毒。（年間を通しての全館清掃・換気）
- ③生活環境整備。（個性や機能を活かした居室・温度、湿度への配慮など）
- ④日々のバイタルチェック。（検温・血圧・排泄管理・食欲・観察など）

3) 高齢化への対応

- ①機能低下を緩やかにするため、埼玉慈恵病院の協力を得て理学療法士による定期的なリハビリを実施しました。
- ②嚥下摂食が難しい方については、食事形態の配慮や食事介助に留意しつつ、必要に応じて口腔外科の指導を受けながら、リスク軽減を図っております。
- ③骨粗鬆症については、普段からの適度な運動と安定的な生活環境・食事バランスを図り、必要に応じて医師の処方を受けております。

4) コロナウイルス対応

予防措置として、検温、パーテーションの設置・消毒液の設置場所追加、換気、面会等の制限の他、職員への感染症対策の適時情報提供を行いました。また、埼玉県により職員へのPCR検査が3月に実施されました。（埼玉県により令和3年度4,5,6月も実施予定）

<年間通院状況>

通院	精神科	内科	外科	整形外科	泌尿器	皮膚科	眼科	耳鼻科	形成外科	脳外科	婦人科	歯科	その他
実人数	15	27	13	9	6	5	8	0	0	2	1	21	19
延べ通院日数	302	160	66	24	21	6	12	0	0	2	3	117	31

- * 北深谷病院精神科については毎月1回 小泉副院長（嘱託医）により往診。
- * 県西在宅クリニックについては毎月最終水曜日 中曾根医師（嘱託医）により往診。
- * 協力病院 ～ 熊谷外科病院、すみれ歯科（訪問診療 隔週月曜日）
- * その他の医療機関 ～ 東松山市民病院、奥野皮膚科、ハロークリニック 他
- * 定期健康診断 : 年2回 利用者全員・職員対象（6月、10月）
- * インフルエンザ予防接種 : 入所利用者・職員及び通所利用者のうち希望者。11月実施
- * 肺炎球菌予防接種 : 70歳以上全員終了。 *法定接種も含む。

<入院状況>

入院	肺炎	腸閉塞	腎盂腎炎	膀胱炎	骨折	慢性心不全		その他
延べ15名	6	2	3	1	1	1	—	1

(4) 行事・余暇活動

月	行 事	内 容	実施日
4月			
5月			
6月			
7月			
8月	夏祭り	・ゲーム大会（テレビゲームをスクリーンに映し 対戦・箱の中身は何だろう？） ・職員によるコンサート	8月27日
9月	花火大会	・職員による噴出花火鑑賞、手持ち花火鑑賞。	9月11日
10月	秋祭り	・グループ毎に制作発表 ・お菓子喰い競争等ゲーム大会	10月22日
11月			
12月	クリスマス会	・ゲーム大会（職員当てクイズ） ・サンタ登場 ・リモートマジックショー（動画上映） ・歌謡ショー	12月4日
1月	書初め	・利用者と職員で新年の目標や好きな言葉を書き 記す。	1月2日
2月	お楽しみ献立	・メニュー 常食：握りずし ペースト：介護食（五目ちらし寿司）	2月24日
3月			

* 誕生会は毎月

* 行事の他、日常のドライブや買い物も中止もしくは縮小しております。

3. 管理・運営

(1) 人材育成

(職員研修)

研 修 項 目	人数	研 修 項 目	人数
喀痰吸引基本研修	2	コロナウイルス感染症の発生施設による報告	2
喀痰吸引実地研修	2	ガウン着脱法 動画視聴（会議にて）	
高齢者の虐待研修 Web オンライン研修	1		
虐待防止研修・摂食・嚥下研修 Web オンライン研修			全体

【現在までの福祉系資格取得者】

- | | | |
|------------|-------------------|-------------|
| ○国家資格 | ・社会福祉士：1名 | ・介護福祉士：12名 |
| ○公的資格、実務資格 | ・経管栄養・喀痰吸引2号研修：5名 | ・衛生推進者講習：3名 |
| | ・強度行動障害支援者養成研修：8名 | |

(2) リスクマネジメント

①事 故

転倒・転落	服薬	食事	支援	自傷・他傷	無断外出	計
4件	0件	1件	3件	7件	0件	15件

*事故の内4件（骨折3・誤嚥による窒息1）について、埼玉県北部福祉事務所に事故報告しました。
PCR検査報告は、適時行っております。

*服薬時は、二人以上の職員で確認し、服薬を確認した職員はチェックシートに押印。薬の袋は専用のゴミ箱に捨てる。日直職員は、服薬確認書を再確認し、押印。投薬確認帳を食堂に設置。

②ひやりはット

転倒・転落	服薬	食事	支援	自傷・他傷	無断外出	計
42件	15件	2件	13件	3件	2件	77件

・ヒヤリハットの事例については会議にて検証を行い、情報を共有しています。

③労災届出：1件 急性腰椎炎

(3) 防災

日時	防災訓練	職員	時間帯	備考
6月12日	火災避難訓練（夜間想定）	15名	10:00~11:00	消防立会い無し
6月25日	洪水想定訓練	6名	11:00~12:00	むさしの青年寮へ避難
10月20日	消防総合訓練	15名	10:00~11:00	消防立会い有り

消防用設備点検

7月15日		機器点検	10:00~15:00	信和防災（株）
1月25日	1月25日 消防署提出	機器・総合点検	10:00~15:00	信和防災（株）

*非常食・非常備品については、3日分を目標に整備しています。内容は備品庫に掲示し、定期点検。

*非常事態の対応については、緊急対応マニュアルを整備。

*普通救命講習は3年を目安に再受講推進。

(4) 施設整備・修繕

○浴室のレジオネラ検査 R2年9月8日採水、9月15日検査結果

・大浴場・特浴（臥床型）・特浴（座位型）・小浴場： 不検出

○簡易専用水道検査日 R2年7月8日 検査結果： 良好

○受水槽清掃実施日 R2年11月13日

○浄化槽検査日 R2年6月9日 検査結果： おおむね適正

○設備更新等
業務用冷蔵庫
食堂へ加湿器の設置

令和2年度 むさしの青年寮 事業報告書

1. 事業状況

- (1) 事業内容 障害者支援施設（生活介護 定員60名、施設入所支援 定員52名）
短期入所事業 定員2床（併設・空床利用型）
日中一時支援事業 3名

(2) 利用実績

事業	開所日	延べ利用者数	平均利用者数/日	入所利用者の内8名は、就労継続支援B型「けやき寮」を通所利用しています。
生活介護	261日	12,878名	49.4人	
施設入所支援	365日	18,588名	51.0人	
短期入所	〃	155名	0.5人	

(3) 利用者の状況

入所	男性	R2.4.1	未来ホームより

2. 利用者支援

(1) 日常生活

居住棟5棟の内、男性棟1棟は基本的な生活習慣と生活スキルが一定程度身に付いている利用者で編成し、日中活動と土日に集中して支援を実施。4棟（内1棟は男女混合棟）については、生活時間帯に各棟1～2名の職員配置とし、中・重度の障害を持つ利用者への生活支援及び介護を行っております。

- ① 食事提供 株式会社ニチダンによる食事提供も12年目を迎え、利用者の特性に配慮した食事提供ができております。四季に配慮した施設行事食の提供など利用者にも喜ばれる食事提供を心掛けております。
- ② 入浴支援 原則として毎日の入浴を実施しました。（夏季はシャワー浴）
- ③ 生活環境
 - ・理容サービス 地元の理容店「美津濃床屋」様のご協力により、月1回寮内で低価格の理容サービスを実施した他、訪問理美容サービス1社を定期的に利用しました。また、近隣の理美容院の利用支援（予約・送迎・付き添い等）も行っております。
 - ・利用者活動 職員支援の下、利用者代表が話し合い、季節行事などを企画、実施すると共に、希望を取り入れた各種クラブ（クッキング、温泉、カラオケ、映画、ハイキング&ドライブ、生き物ふれあい、鉄道）の活動を継続しております。

(2) 日中活動

入所利用者は全員が何れかの作業班に所属し、活動しています。作業収入から必要経費（材料費、車輛経費、外出行事等）を除いた104万円を利用者に工賃として支払いました。

作業班	内容	人数	年間収入	工賃総額
軽作業班	菓子袋詰め 資源回収	29名	1,895,374円	754,000円
恩	手織り	3名	142,066円	58,500円
もぎり班	プラスチック製品バリ取り・ペットボトルリサイクル	18名	25,420円	234,000円
生活介護事業部門 合計		50名	2,062,860円	1,046,500円
けやき班	リネン作業（けやき寮）	8名		

(3) 健康管理・医療

<通院状況>

埼玉森林病院	367 人	嵐山郷歯科	74 人
熊谷外科病院	76 人	奥野皮膚科	45 人
東松山市民病院	56 人	森川整形外科	6 人
ハロークリニック	51 人	みやざき眼科	6 人
すみれ歯科	129 人	小川赤十字病院	4 人
熊谷総合病院	11 人	新型コロナウイルス感染症疑いによる PCR 検査	3 人
関東脳神経外科病院	1 人		

<入院状況>

入院	精神科	内科	外科	脳外科	整形外科	婦人科	眼科	その他
4名(延べ人数)	2	—	—	1	—	—	—	1

*入院時には、医療機関やご家族との連絡調整の他、ご本人が安心して治療を受けることが出来る様、訪問しての支援を実施しました。

<各種検診等>

- ・定期健康診断：年2回 利用者全員対象（9月4日、3月16日）
- ・インフルエンザ予防接種（11月5日）：入所利用者と職員全員・通所利用者のうち希望者

(4) 行事・余暇活動

	全体行事	ファミリー行事	作業班行事	クラブ活動他
4月				クッキングクラブ ハイキング&ドライブクラブ
5月			けやき班余暇支援	映画クラブ 生き物ふれあいクラブ
6月		個別外出 (2) テイクアウト外食 (1)	けやき班テイクアウト外食	ハイキングクラブ 温泉クラブ
7月		テイクアウト外食 (3) 個別外出 (1)	けやき班テイクアウト外食	鉄道クラブ 映画クラブ
8月	夏まつり	テイクアウト外食 (4) 個別外出 (1)	けやき班テイクアウト外食	クッキングクラブ カラオケクラブ
9月		個別外出 (2) グループ外出 (1) テイクアウト外食 (2)	けやき班テイクアウト外食	カラオケクラブ 生き物ふれあいクラブ
10月		個別外出 (2) テイクアウト外食 (2)	作業班外出 (軽作業) けやき班テイクアウト外食	鉄道クラブ 温泉クラブ
11月	ハロウィン (職員有志)	個別外出 (5) テイクアウト外食 (3)	作業班外出 (もぎり班・恩) 作業班外出 (けやき班)	クッキングクラブ カラオケクラブ

			けやき班テイクアウト外食	
12月	クリスマス会	テイクアウト外食 (2)		カラオケクラブ ハイキング&ドライブクラブ
1月		テイクアウト外食 (2)	けやき班テイクアウト外食	鉄道クラブ カラオケクラブ
2月		テイクアウト外食 (1)	けやき班テイクアウト外食	クッキングクラブ 温泉クラブ
3月		テイクアウト外食 (4)	けやき班テイクアウト外食	生き物ふれあいクラブ

*新型コロナウイルス感染症予防の為、店内での飲食を伴う外出はほとんど実施できませんでしたが、テイクアウトを利用し、施設内や公園などでの食事やおやつの機会を設けました。また、例年実施してきたファミリー旅行に代わり、感染状況が落ち着いていた秋に作業班毎で長瀬方面に出かける作業班外出を実施しました。

*日常的に行っていた買物支援等は、感染状況をみながら一定の制限を設け実施しました。マスクの着用が難しい方についてはドライブや散歩などを中心に支援を行いました。

3. 管理・運営

(1) 人材育成

(職員研修)

研修名	参加人数	研修名	参加人数
安全運転管理者講習	1名	新型コロナウイルス感染症対策研修	1名
はじめての福祉研修～福祉未経験の中途採用職員向け～	1名	強度行動障害支援者養成研修 (基礎研修)	1名

*予定していた外部研修は大半が中止となり、派遣することができませんでした。

(2) リスクマネジメント

①事故状況

種類	転倒	転落	熱傷	誤嚥	誤飲	誤薬	自傷	他害	無断外出	車輛	その他
件数	9	0	0	1	0	1	2	8	2	3	5

*事故の内1件 (誤薬) について、埼玉県西部福祉事務所に事故報告を提出しました。

*上記事故の他、新型コロナウイルス感染症疑い (PCR 検査) 利用者3名、職員1名について西部福祉事務所に事故速報・続報を送付しました (全員陰性)

②ひやりはっと

怪我関係	無断外出等	服薬関係	飲食関係	対人関係	他
15	39	43	8	7	31

*ひやりはっとに気付いたら些細なことでも日誌に記録すると共に、担当者会議において全事例を挙げて検討し、その内容を全職員に回覧することで情報を共有し大きな事故に至らない様努めています。

③ 労災届出 : 1件

(3) 防災

6月	夜間想定 通報訓練 避難誘導訓練
9月	消防用設備等点検 (委託業者による)
9月	水害想定避難訓練 消火訓練
10月	通報訓練 消火訓練 避難誘導訓練
3月	消防用設備等点検 (委託業者による) *委託業者の都合により4/1に延期され実施しました。

*非常食については賞味期限に留意し、常時60人が3日間過ごすことができる量を備蓄する為、補充を行いました。

(4) 施設整備・修繕

食堂ロールスクリーン交換	207,944円	厨房有圧換気扇交換	182,600円
浄化槽ばっ気槽ひも状ろ材交換	627,000円		

*車輛入れ替えを行い、新たに日産バネット (2,500,000円)、日産キャラバン (2,850,000円) を購入しました。

令和3年度 けやき寮 事業報告書

1. 事業状況

(1)事業内容 就労継続支援B型 定員:40名 (契約者数44名)

(2)利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
開所日	22	21	22	23	23	22	23	22	19	20	20	23	260
延べ利用人数	896	906	961	993	984	950	990	929	781	712	853	977	10,932
平均利用者数/日	40.8	43.2	43.7	43.2	42.8	43.2	43.1	42.3	41.2	35.6	42.7	42.5	42.1
施設利用率	1.02	1.08	1.09	1.08	1.07	1.08	1.08	1.06	1.03	0.89	1.07	1.06	1.05

<定員超過の取り扱い>

- ・1日の利用者数が定員の150%を超えた場合(当該日のみ全員減算)
- ・過去3ヶ月間の平均利用者数が定員の125%を超えた場合(1ヶ月間全員減算 所定単位70/100算定)

(3)利用者の状況

今年度入所者	該当者なし		
今年度退所者	男性	4月1日付	むさしの青年寮

2. 利用者支援

(1)就労活動

<収支>		前年度との差額		<目標工賃>	
収入	32,217,539	-4,313,680	88%	目標工賃	20,463
経費	31,331,119	-4,442,931	88%	平均工賃(実績)	20,465
損益	886,420	+ 129,251	117%	令和3年度目標工賃	20,470

*経費の内作業工賃: 10,438,002 円

<生産数>

(単位:枚)

	伊勢崎工場		太田工場		合計	
	出荷数	前年比	出荷数	前年比	出荷数	前年比
4月	227,266	92%	92,010	45%	319,276	71%
5月	205,501	78%	78,511	37%	284,012	59%
6月	226,168	95%	102,713	58%	328,881	79%
7月	242,187	90%	130,191	66%	372,378	80%
8月	222,747	86%	132,670	64%	355,417	76%
9月	237,487	93%	138,203	76%	375,690	86%
10月	241,942	89%	144,511	71%	386,453	81%
11月	252,659	115%	156,815	88%	409,474	103%
12月	235,437	92%	132,886	72%	368,323	84%
1月	155,507	69%	106,789	62%	262,296	66%
2月	230,005	102%	100,121	68%	330,126	89%
3月	270,664	118%	122,546	105%	393,210	113%
合計	2,747,570	93%	1,437,966	66%	4,185,536	81%

<作業内容>

病院、ホテル用枕カバーの洗濯。

<受注先>

(株)栄久

伊勢崎工場 - 210,255枚

太田工場 - 745,563枚

*前年度比 -955,818枚

コロナウイルスの影響により、太田工場(ホテルリネン)が受注量33%減、全体では2割程の減少となっておりますが、4月からの単価改定及び利用者、職員の努力により売上の減少に留まっております。通期では前年度比17%の増益となっております。

(2)健康管理・医療

<通院状況>

中島クリニック	135	すみれ歯科	84
森林病院	47	堀歯科	3
妻沼整形外科	6	深谷肛門科	1
藤間病院	2	県立呼吸器センター	3
ハロークリニック	5	妻沼耳鼻科	2

288回

<入院状況>

該当者なし			
-------	--	--	--

熊谷市がん検診 16名

胃がん 8名(要精密検査1名)

大腸がん 16名(要精密検査1名)

肺がん 10名

前立腺がん 4名

乳がん 4名(要精密検査1名)

子宮頸がん 3名

(3)行事・余暇活動

月	行事内容等
4月	健康診断
5月	
6月	
7月	訪問理容サービス
8月	介護等体験実習受入
9月	避難訓練(総合訓練) 避難訓練(水害想定)
10月	インフルエンザ予防接種
11月	
12月	新型コロナウイルス感染者発生のため 12月28日(月)から利用者受入中止
1月	新型コロナウイルス感染者発生のため 1月4日(月)から段階的に受入開始。 通常稼働は 1月18日(月)から
2月	訪問理容サービス
3月	避難訓練(総合訓練)

3、管理・運営

(1)人材育成

(職員研修)

研修名	主催	参加
安全運転管理者講習	埼玉県	1名
虐待防止研修 10月～3月(1月を除く)	法人内研修	全ホーム職員

(2) リスクマネジメント

①事故状況

種類	転倒	転落	熱傷	誤嚥	誤飲	誤薬	自傷	他害	無断外出	車輛	その他
件数	0	0	0	0	0	0	0	4	3	0	0

②ひやりはっと

怪我・対人	他害	暴力	怪我	服薬	食事	他
33件	25件	6件	6件	7件	4件	28件

*ヒヤリハットについては、職員会議等で情報の共有を図り、事故防止に努めています。

労災届出 該当なし

(3)防災

* 消防設備点検1回 総合避難訓練 2回 水害想定避難訓練 2回

* 防犯対策 : 防犯カメラ4箇所 さすまた2本 防犯盾1枚

* 非常用備蓄確認(非常用持出しファイル、非常食140食、ラジオ、カセットコンロ、担架、車椅子他)

(4)施設整備・修繕

<就労関係>

*洗濯機マイコン交換 (572,000円)

*ロールアイロナー・ロータリージョイント交換 (143,550円)

<施設関係>

*ニッサン・キャラバン (2,850,000円)

*床清掃、WAX掛け

令2年度

未来ホーム（ケルプホーム） 事業報告書

1. 事業内容

主たる対象者は知的障害者とし、共同生活住居5箇所、定員は36名で運営。

〔介護サービス包括型、人員配置5：1、夜間支援体制加算Ⅱ（宿直）〕

共同生活住居名	定員	36名(現員33名 R3.3.31現在)	所在地
1、未来ホーム	10名	(9名)	熊谷市 弥藤吾 578-18
2、一路ホーム	10名	(10名)	熊谷市 弥藤吾 578-15
3、コスモスホーム	7名	(7名)	〃 妻沼 4850-6
4、福嶋ホーム	6名	(5名)	〃 妻沼 1135-6
5、東方ホーム	3名	(2名)	深谷市 東方 3253-7

※未来ホーム、一路ホームについては大規模住居減算に該当。

2. 利用実績

令和2年度は現員33名で、年間延利用者数11,765名、1日平均32.3名となりました。(利用者平均区分3.2) また、コロナウイルス対応として帰省を一時中止しましたが、利用実績に大きな影響はありませんでした。

3. 支援内容

食事の提供、健康・金銭管理の支援、身辺保清の援助を行ない、職場等との連絡・調整、利用者からの相談、余暇活動の支援、夜間や外出支援などを行ないました。また、ホームの居室は全てが個室となり利用者の生活空間の確保ができております。

利用者の健康面については、バックアップ施設のけやき寮と連携しながら、健康診断や通院などを行いました。

防災業務については、避難訓練及び消防設備の点検を実施しました。また、スプリンクラー及び自動火災報知設備の設置を全ホームに実施しております。

利用者の預り金については、けやき寮と本部事務の管理により預金を適正に預かっております。(今年度より、預り金報告を四半期ごとに行います。)

(家賃20,000円・16,000円、食費24,000円、日用品費4,000円、光熱費10,000円)

4. その他運営報告

令和2年12月に利用者2名がコロナウイルスに感染しましたが、保健所の指導を頂きながらホーム及びけやき寮職員が特別対応を実施し感染の拡大を防ぐことができました。引き続き、利用者、職員の体調に留意し感染対策を実施してまいります。

令和2年9月に発覚した虐待により、利用者様、保護者様には大変な思いをさせてしまいました。結果、職員の懲戒処分を決議するまでの事案でありましたが、関係機関のご指導と多くの皆様のご協力を賜り業務を継続しております。以後、虐待研修を始め必要な対策を積極的に取り入れ安心頂ける支援の提供を心掛けてまいります。